

飯山市城北中学校区新統合小学校校歌作成コンセプト（案）

城北中学校区新統合小学校開校準備委員会 校歌分科会

1 校歌作成で大事にしたいこと

- 新しい学校への子どもの願い、地域や保護者の子どもへの願いが込められている。
- 音域、テンポ等が小学生に歌いやすく、長く歌い継ぐことができる。
- 親しみをもって歌うことができ、元気や希望が湧いてくる。

2 子どもの願いの具体

統合する4つの小学校の児童へアンケート結果（令和4年12月実施）より

●キーワード

ふるさと、なかよし、希望、笑顔、やさしさ、選択学校名、自然風景（千曲川、高社、長峰、鍋倉、菜の花、ブナの木、雪椿、桜、紅葉）

●曲調等

明るい曲、元気な感じ、楽しい感じ、歌いやすい

3 曲調や構成について

- ・ 3番までの構成 1番が16～20小節くらい 3番は16～20小節＋コーダでもよい
- ・ 前奏4小節 2番と3番の間に間奏
- ・ 一部分を合唱に（後半8小節くらい）
- ・ テンポは100前後 子どもが気持ちよく歌えるテンポ
- ・ 伴奏は、先生用と児童用と2パターンあるとよい。

4 作詞作曲者選定方針

公募でなく、作詞作曲とも制作者を選定して依頼する。選定にあたっては、以下の観点で選定を行う。

- ①子どもの願いを生かしてくれる。
- ②地域・保護者の願いを生かしてくれる。
- ③飯山の地域を理解している。又は訪れて理解しようとする。
- ④小学生に歌いやすい曲を作ることができる。
- ⑤長く歌い継ぐことができる曲を作ることができる。
- ⑥開校前の練習で指導が受けられる。
- ⑦開校後も校歌を通じて交流ができる。
- ⑧校歌や子どもの歌唱曲作成の実績がある。
- ⑨飯山と関わりがある。

5 今後の制作スケジュール等

上記選定方針を踏まえ、令和5年度春頃に専門家に依頼し、令和6年9月頃の完成を目指す。その後、統合する各小学校で交流しながら、令和7年4月の開校に向け練習を行っていく。